



上野商工会議所

UENO CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY NEWS

ニュース



今月の表紙

有限会社アート工房

〒518-8023 伊賀市四十九町2107-2 TEL 0595-23-0954

1973年2月、二人の画家が「絵を描き続ける為に何か仕事をしなければなあ」と相談して始めたのがアート工房です。

その二人が松生良人、森中喬章です。当時は手描きが全てで、大看板から小看板までハンドメイドで製作していました。

時は流れて半世紀、昨今は看板業界もデジタル化されMACでデザインをして大型プリンターで出力、ラミネートして貼り付ける事が主流となっています。しかし私たちはデジタル化に納得している訳ではありません。創業者のアートに拘る精神を引き継ぎすべての看板を作品と考え取り組んでいます。

又、忍者の聖地「伊賀」に観光で来られる方々に少しでも「忍者」を楽しんで頂こうと忍者だまし絵や苦無、手裏剣モニュメントの製作などにも力を入れています。



2020年4月号から役員・議員様の事業所を紹介させていただいています。

今月のTopics

会員ひろば掲載事業所募集中!!

- 令和5年度通常議員総会開催…………… 2
- 令和6年度事業計画…………… 2,3
- 青年部35周年記念事業 開催…………… 7
- 中小企業相談所だより(国税庁「定額減税特設サイト」が開設されました!) …… 8
- 会員ひろば (TRIM BY CANORA) …………… 10

2024.4

令和6年4月5日発行 第552号

発行所 上野商工会議所 〒518-0873 伊賀市上野丸之内500番地
TEL 0595-21-0527 FAX 0595-24-3857
発行人 専務理事 尾登 誠 URL <https://www.iga-ueno.or.jp/>
E-mail: info@iga-ueno.or.jp

令和5年度通常議員総会開催

～事業計画・収支予算承認される～

令和6年3月26日(木)、上野商工会議所ホールにおいて、通常議員総会を役員議員39名(委任状40名)が参加し、開催いたしました。議案第1号=令和5年度一般会計・中小企業相談所・特別会計補正予算(案)について、議案第2号=令和6年度上野商工会議所事業計画(案)について、議案第3号=令和6年度上野商工会議所一般会計並びに特別会計予算(案)についての議事はすべて承認されました。

なお、席上で伊賀学検定上級合格者(5名、うち出席者3名)に合格証、役員・議員並びに職員永年勤続者に感謝状が授与されました。

◇伊賀学検定(上級)合格者

篠田 典之様(津市) 山本 聡介様(伊賀市) 奥沢 浩和様(伊賀市)
林 修平様(津市) 柘植 一輝様(伊賀市)

- 伝達式**
- ・日本商工会議所表彰規則第2条第2項(役員・議員永年勤続) 議員 奥 眞 (有奥時計店 (20年6ヵ月))
 - ・日本商工会議所表彰規則第3条(職員) 総務課課長 吉福 真菜見(勤続20年)



伊賀学検定 上級合格者の皆さん

令和6年度事業計画

上野商工会議所はコロナ禍を乗り越え、引き続き物価上昇が続く中、地域経済団体としての役割を担い、地域を支える中小企業をはじめとする会員企業の事業と雇用を守り、伊賀市が進める「伊賀市産業振興条例」の基本理念や「地方創生」の政策と相まって、地域経済活性化による地方再生への取り組みを進めてまいります。このため、以下の重点方針を定め、具体的に8項目の重点事業に取り組みます。

第一に、コロナ禍を乗り越え、引き続き、物価高の克服に向けた経済対策に対応して相談支援体制を強化し、中小企業・小規模事業者の持続的発展を促すための伴走型支援を展開してまいります。

第二に、「脱コロナ」に対応した地域力向上に繋がる支援事業及び、多様な人材の流入・定着を促進する事業、インフラ整備要望活動や観光振興事業を展開してまいります。

第三に、(株)まちづくり伊賀上野をはじめ、関係する各種団体と連携・協働し、中心市街地活性化事業を展開してまいります。

1. コロナ禍を乗り越え、物価高騰に対応した支援体制強化の継続

- (1) コロナ禍を乗り越え、平時への移行に対応した小規模事業者・中小企業の事業継続・雇用維持に向けた継続支援や事業の再構築支援に取り組めます。
- (2) 引き続き、物価高に対応した国や地方自治体の経済対策などの支援策が会員事業所に限なく行

きわたるよう、情報提供に努めるとともに活用を支援します。

2. 地方創生推進及び中小企業経営力強化に向けた支援事業の強化

- (1) 県及び市が展開する地方創生政策に呼応し、連携した事業を展開します。
- (2) 引き続き、コロナや物価高の影響を受ける小規模事業者・中小企業に対する相談及び支援事業



を強化します。

- ①認定を受けた「経営発達支援計画」により小規模事業者の持続的発展に向けた支援に取り組みます。
- ②三重県中小企業・小規模企業振興条例に基づき地元企業の経営向上支援の強化を図ります。
- ③中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」として、各種補助制度の活用促進に向けて支援します。

3. 中小企業の人手不足に対応した支援及び後継者育成事業の強化

- (1) 新規学卒者の受入れや伊賀市への人材還流に繋がる支援事業を実施します。
- (2) 後継者育成セミナー及び事業承継、創業支援事業を推進します。
- (3) 企業人材の能力、技術向上を目的にオンラインも活用した教育セミナー、検定試験の実施など資格取得のための事業の充実を図ります。
- (4) 働き方改革推進のため、テレワークの活用やデジタル化、DX推進による企業の生産性向上及び事業の効率化を支援します。
- (5) 共済事業及び健康経営を推進し、企業経営をサポートします。

4. 中心市街地活性化及び観光振興の推進

- (1) 引き続き、第2期伊賀市中心市街地活性化基本計画に基づく事業に取り組むと併に、第3期伊賀市中心市街地活性化基本計画策定に向けて協力します。
- (2) 「脱コロナ」に対応したイベント等を通じて、中心市街地での市民の交流、賑わいづくりや街づくり事業に取り組めます。
- (3) 伊賀市が民間活力を導入し、旧上野市庁舎、成瀬平馬屋敷跡等を活用する取り組み推進に協力します。
- (4) 上野天神宮を核とした周辺商店街活性化の推進に取り組めます。
- (5) グローバルな忍者研究拠点「国際忍者研究センター」等と連携し、中心市街地の活性化、観光振興に取り組めます。
- (6) 株式会社伊賀上野及び関係する各種団体との連携を強化し、中心市街地及び商店街活性化事業を推進します。

- (7) 伊賀上野DMO（観光地域づくり法人）への事業支援に取組み、観光誘客や観光消費額の増加を推進します。

5. 産学官連携及び農商工連携の推進

- (1) 産学官連携事業として、三重大学伊賀サテライト（伊賀研究拠点、伊賀連携フィールド、国際忍者研究センター）と連携して地域課題の解決に向けた取組みを進めます。
- (2) 農商工連携を通じて、地場製品の販売力の強化及び拡大に向けた取組みを支援します。

6. 国、県及び市への政策提言・要望活動の推進

- (1) 地域産業の振興、物価高の対策に向けたタイムリーな政策提言を実施します。
- (2) 「脱コロナ」を見据えた地方への好循環拡大、地域活性化対策を関係機関に働きかけ、地域の産業振興や観光振興及び街づくり等への諸施策について、政策提言・要望活動を実施します。

7. コミュニティ情報プラザ活用事業の展開

- (1) 引き続き、感染症対策を行い、会員企業にご利用いただきやすい「会議室」「産業、商品展示コーナー等情報スペース」「パソコン等の情報機器の活用」など様々なニーズに対応できる様、会員サービス機能を充実します。
- (2) 会員をはじめ市民の皆様が安心して利用できるフロアとしての機能を充実させるとともに会議室やホール等を活用した企業PR、展示・販売事業、観光PR、市民講座等、多様な事業での活用を推進します。

8. 商工会議所の運営及びサービス機能の強化

- (1) 会議所財政基盤の強化を図り、適正な運営に取り組めます。
- (2) IT活用による会員ニーズの把握に努め、会員サービスの充実を図ります。
- (3) 調査・広報活動と情報化の強化を図ります。
- (4) 伊賀市商工会との連携強化、県内商工会議所との広域連携の推進に努めます。
- (5) 健康経営に取組み、会議所の魅力増進に努めます。



HONDA MITSUBISHI MOTORS DAIHATSU SUZUKI NISSAN

新車・中古車販売／車検・安全点検／钣金・塗装／自動車保険／パソコン教室

お客様により安心・安全をおとどけするため、新たな取り組みで再出発しました。

年中無休
地域限定型
ロードサービス

伊賀地域・亀山鈴鹿地域・津地域

株式会社 小川モーターズ

〒518-0007 三重県伊賀市服部町2170番地 服部本社工場 ☎0595-21-2525

<http://www.ogawa-motors.co.jp> 伊賀 小川モーターズ | 検索

令和6年度上野商工会議所経費収支予算総括表

◎収入の部

(単位千円)

科 目	金 額	説 明	前年度額
1 会 費	34,535	普通会費24,855 特別会費9,680	34,269
2 運 営 協 力 金	0	運営協力金0	0
3 交 付 金	47,651	会議所一般事業関係(市) 2,000 小規模事業関係(県他) 41,081 中小企業相談所事務負担金(市) 4,000 その他補助・委託料570	50,635
4 地域活性化関係補助金	2,925	活性化会計2,925	2,340
5 事 業 収 入	41,443	一般会計12,900 ブラザ会計1,000 中小企業相談所会計440 共済会計16,867 共済会計(特退) 1,506 活性化会計1,600 労保事務組合会計4,850 庁舎会計2,280	40,864
6 施設利用料収入	15,213	庁舎会計9,786 ブラザ会計5,427	15,213
7 特 商 負 担 金	1,142	特商会計1,142	1,154
8 庁 舎 積 立 取 崩 金	2,202	庁舎会計1,202 ブラザ会計1,000	2,202
9 財 調 積 立 金 取 崩 収 入	0	一般会計0	0
10 雑 収 入	236	一般会計151 庁舎会計1 ブラザ会計1 中小企業相談所会計80 共済会計1 共済会計(特退) 1 活性化会計1	325
11 繰 越 金	26,157	一般会計24,457 ブラザ会計0 共済会計1,700	35,486
総 計	171,504		182,488

◎支出の部

(単位千円)

科 目	金 額	説 明	前年度額
1 事 業 費	31,537	一般会計16,027 ブラザ会計1,000 中小企業相談所会計3,450 共済会計800 活性化会計7,830 庁舎会計2,430	28,527
2 給 与 費	68,730	一般会計14,461 ブラザ会計 1,060 特商会計1,870 中小企業相談所会計42,679 共済会計6,566 労保事務組合会計2,094	66,223
3 福 利 厚 生 費	11,634	一般会計3,044 ブラザ会計20 特商会計330 中小企業相談所会計6,789 共済会計1,107 労保事務組合会計344	10,281
4 会 議 費	1,420	一般会計1,400 共済会計20	620
5 調 査 広 報 費	4,500	一般会計4,500	4,500
6 旅 費 交 通 費	690	一般会計350 中小企業相談所会計310 共済会計20 労保事務組合会計10	613
7 什 器 備 品 費	1,710	一般会計1,600 庁舎会計30 共済会計50 共済会計(特退) 30	6,540
8 事 務 費	6,089	一般会計3,790 庁舎会計50 ブラザ会計150 特商会計150 中小企業相談所会計300 共済会計735 共済会計(特退) 270 労保事務組合会計644	6,119
9 渉 外 費	200	一般会計200	150
10 公 課 分 担 金	5,100	一般会計5,100	5,100
11 庁 舎 維 持 管 理 費	18,890	庁舎会計13,462 ブラザ会計5,428	20,390
12 見 舞 金 等 給 付 金	500	共済会計500	500
13 退 職 給 与 積 立 金	4,259	一般会計1,838 中小企業相談所会計2,074 共済会計347	3,987
14 雑 支 出	393	一般会計100 庁舎会計125 ブラザ会計53 中小企業相談所会計100 共済会計5 労保事務組合会計10	369
15 別 途 積 立 金	3,000	一般会計3,000	3,000
16 予 備 費	12,852	一般会計12,167 庁舎会計12 ブラザ会計0 特商会計0 共済会計583 共済会計(特退) 42 活性化会計0 労保事務組合会計48	25,569
総 計	171,504		182,488

工業部会 『中堅社員研修会』 開催 2月27日(火)

主に入社5年目以上の中堅社員を対象とした「中堅社員研修会」をゆめテクノ伊賀にて開催し、会員事業所17社から51名の社員の皆様にご参加いただきました。本研修会は毎回会員事業所の関係者より講師を選任しており、今回は日本機械部品株式会社 代表取締役の野口徹様と、株式会社ナベル 代表取締役の永井規夫様（上野商工会議所工業部会 部会長）の御二人に講師を務めていただきました。

野口様からは、立場の異なる経営者と社員が方向性を合わせることの大切さ、そのために中堅社員が担うべき役割について等お話しいただきました。続いて永井様からは、まずは目の前の事象に疑問を持つ習慣を身につけること、そして各社社員としての当事者意識に加え、自らの人生の主演であるという当事者意識を忘れず、前向きに仕事に取り組む姿勢の大切さについて等お話しいただきました。

研修の後半では、「自身の将来の目標について」や「中堅社員として経営者に求めること」をテーマにグループディスカッションを行いました。普段は異なる職場で働く参加者同士でしたが、活発に意見を交わしていただき、最後にグループごとにまとめた内容を発表していただきました。

参加者からは「経営者の立場の方の考えが聞けてよかった」「仕事に対するモチベーションの向上につながった」との感想をいただき、社員の皆様の意識高揚を図る貴重な機会となりました。



野口徹様



永井規夫様



グループ発表の様子



「相手の話を聞くときのコツ」

「傾聴」という言葉が市民権を得て久しく、職場でも相手の気持ちに添った聞き方を実践、もしくは心掛けている人が多いのではないかと思います。しかし、組織は指示命令システムで成り立つものでもあり、部下の気持ちをくんで「この仕事嫌なんだね？ それなら、やらなくていいよ」というわけにはいきません。また、「君のやりたいことは何？」と確認したところで、その仕事を任せられるとも限りません。そうしたジレンマを感じているといった相談も多く受けます。

相談に乗る、悩みを聞くといった場面での傾聴は必要ですが、実は指示や指導にそれを持ち込んでしまうと、正確な指示が伝わりづらくなり、業務自体が滞る可能性が高まります。ですから、場面に応じて使い分けることが大切なのです。

また、気持ちを聞くといっても、相手が満足するまで長々と付き合う必要はありません。忙しくて時間が取れないことも多いと思いますので、「時間の構造化」といって、目安の時間を決めることが重要です。特に、相手が相談者に対して依存的になっているときは、話せば話すほど不安になっていく傾向もあり、時間が決まっている方が安心です。カウンセリングで時間の枠を設けているのはそのためでもあります。

聞く側も、いつまでも終わらない話を聞くとなると、集中力がそがれますから、お互いにとって良い方法です。「これから20分話を聞くね。それで終わらないようなら、改めて時間を設けよう」といった声掛けができると良いかと思います。そして、「聞く」ことに徹するためには、相手が話した内容の確認を心掛けてください。「ああそうなのね」と聞き流すのではなく、「〇〇が△△なのね」と具体的な言葉で受け止めることが必要です。正確に受け止めると、話す側は「聞いてもらえた」という感覚が強くなりますし、聞く側の認識違いも修正できます。短い時間でも、こうしたやりとりは十分可能ですので、必要に応じて時間を決めて「気持ち」を聞く場を設定するのが、「聞く」ことを最大限に活用できるコツです。

日本メンタルアップ支援機構 代表理事
大野 萌子

◇大野 萌子／おおの・もえこ

法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構（メンタルアップマネージャ資格認定機関）代表理事、公認心理士、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手企業、大学、医療機関などで5万人以上を対象に講演・研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘルス対策」を提供している。著書に『よけいなひとを好かれるセリフに変える言いかえ図鑑』（サンマーク出版）ほか多数。



伊賀市・名張市合同企業説明会 3月5日(火)

上野商工会議所をはじめ、伊賀市・名張市・名張市事業承継人材マッチング支援協議会・名張商工会議所・伊賀市商工会との共催により『伊賀市・名張市合同企業説明会』を名張産業振興センターアスピアにて開催致しました。

この合同企業説明会は、来春卒の大学生・短大生・専門学生及び未就職者・転職者に向けて、地元企業への就職希望者の就職促進を図るために、毎年開催しております。

今回は昨年度と同様に、各社テーブルにて学生と企業担当者が直接面談していただき、午前と午後の部による二部入替制で実施致しました。また求職者向けの「マイナビ講座」をオンラインにて併せて開催致しました。当日は、伊賀市・名張市及びその周辺地域の企業70社が参加し、求職者数は午前と午後を通じてのべ100人に来場いただきました。求職者の方からは、「幅

広い業界を知るために、様々な会社の方とお話ができ、とても参考になった。」との感想を頂戴しました。現在、少子高齢化の影響により人材不足・人手不足が続いているなか、企業の採用活動は年々厳しくなっています。引き続き、上野商工会議所では人材マッチング支援や地域企業の魅力を発信する事業を行ってまいります。



求職者に説明を行う企業ブースの様子

高等学校インターンシップ反省会 3月6日(水)

あけぼの学園高校・伊賀白鳳高校の進路指導担当者と管内企業のインターンシップ受入担当者による『高等学校インターンシップ反省会』を上野フレックスホテルにて開催致しました。

インターンシップでは、高校生が在学中に自らの学習内容や将来の進路などに関連した就業体験を行い、



反省会の様子

学校から就労段階への円滑な移行ができるように、社会勉強の一環として学んでいただくことを目的に、毎年実施しております。

当日は、管内の高校・企業関係者等、合わせて50名の方に参加いただきました。そこで、各高校から今年度のインターンシップの事業報告を行い、その後各高校の進路担当者とインターンシップ受入担当者として意見交換をしていただきました。受入事業所からは「学生の皆さんが将来のキャリアプランを考えていくなかで、少しでも自社の仕事内容や職場の雰囲気を体験していただくことができ、非常によかった。」とのコメントを頂戴致しました。

今回の事業をもとに、伊賀市の将来を担う若者の地元就職及び職場定着を促進し、人材確保につなげていただけたらと思います。

伊賀NINJAなぞときPARTY 3月9日(土)

「出会いがない…」という男女のために、初対面の男女が、自然に会話が弾む場と機会を設けることを目的に、『伊賀NINJAなぞときPARTY』を開催しました。

簡単な自己紹介のあと、2グループに分かれ、上野商工会議所観光部会が観光客や地元の方に伊賀上野で楽しんでいただくために開始した『忍者文字』で書かれた指令書を解読するため、伊賀流忍者博物館を訪れました。グループで協力し『忍者文字解読書』を探し当て指令書を解読し、手裏剣打ち体験や迫力ある阿修羅ショーを見学しました。その後、第2の指令書を受け取り、まちなかマップを見ながら鎌田製菓さんにて忍者の携帯食と言われている日本一固いおせんべい

『かたやき』の焼き立てで温かくて柔らかい『かたやき』を味わいました。その後『だーこキッチン』にて、コーヒーとスイーツと共にグループトークの時間を設け、和やかに自己紹介などを行いました。参加者からは「色々な所へ行き、謎解きしたりみんなで考えて行動出来て良かった」「伊賀で婚活イベントが無いので参加出来てうれしかった」などという声をいただきました。地域観光資源を生かし、たくさんの方のご協力の元無事に終了しました。女性の方の参加が少ないという課題等もありますが、今後、参加者の方の声も参考にし「出会いの場」の提供ができるよう計画していきたいと考えています。

青年部だより

青年部35周年記念事業「デジタルスタンプラリー 伊賀上野城下町散策～歴史を照らし出せ! 光り輝くミステリー WALK !～」

2月10日～25日の期間で青年部35周年記念事業を開催しました。デジタルスタンプラリー専用アプリを活用し、参加者に市内を周遊してもらうことで伊賀市のお店や史跡等に触れてもらいました。開始日には駅前広場でオープニングイベント、最終日には上野西小学校及びお城公園でフィナーレイベントを行いました。フィナーレイベントでは地元のダンスチームやバンドにも出演してもらい盛り上げてもらいました。最後には参加者が一斉にスカイランタンを上げ、幻想的な雰囲気を楽しんでもらいました。また参加したいという声を多数いただき、地元活性化の一端を担う有意義な事業ができました。



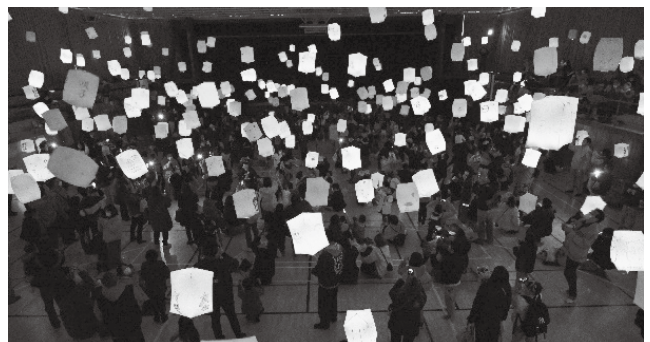
オープニング 式典後の記念撮影



フィナーレイベントより ダンスパフォーマンス



スカイランタン打ち上げの様子



3月例会「令和5年度上野商工会議所青年部「卒業式」」開催 3月13日(水)

ハイトピア伊賀3階において3月例会として“卒業式”を開催しました。いつもの例会とは違う雰囲気の中、ジャンパー返還式、卒業記念品授与などを行い卒業生の皆さんを送り出させていただきました。卒業生

からの答辞ではこれまでの青年部活動を振り返り、自身の活動や経験から残された現役メンバーに対して熱い想いを語っていただきました。令和5年度をもってご卒業されましたのは次の8名の方々です。長年に亘り青年部活動にご尽力いただきありがとうございました。



卒業生の皆さんと記念撮影

西出	裕貴さん	(有)ステージコラボレーションIGA
志賀	一鉄さん	上野印刷(株)
川口	昌一さん	伊賀上野ケーブルテレビ(株)
植村	彰太さん	(株)丸一運輸倉庫
土井	枝織さん	スナックリバティ
森川	徹さん	(有)セントラルゴム
稲森	健弘さん	上野ガス(株)
田邊	泰志さん	FOUR BLOCK

国税庁「定額減税特設サイト」が開設されました！

令和5年12月22日に「令和6年度税制改正の大綱」が閣議決定されました。

大綱においては、令和6年分の所得税について定額による所得税の特別控除（定額減税）を実施することとされており、今後、関係する税制改正法案が成立した場合には、令和6年6月から定額減税が実施されることとなります。

令和6年分所得税について、定額による所得税額の特別控除の適用を受けることができる方は、令和6年分所得税の納税者である居住者で、令和6年分の所得税に係る合計所得金額が1,805万円以下である方（給与収入のみの方の場合、給与収入が2,000万円以下（注）である方）です。

（注）子ども・特別障害者等を有する者等の所得金額調整控除の適用を受ける方は、2,015万円以下となります。



定額減税特設サイト

<https://www.nta.go.jp/users/gensen/teigakugenzei/index.htm>

また、上野税務署では、給与支払者向けの定額減税に関する説明会を下記のとおり開催します。制度の詳細を学びたい事業者様は、ぜひご参加ください。

【日時・場所】 4月10日(水) 10:00~11:00 伊賀市役所本庁舎 501会議室
5月8日(水) 10:00~11:00 伊賀市役所本庁舎 501会議室

【定員】 50名

【申し込み方法】 右の国税庁LINE公式アカウントからお申し込みください。



【お問い合わせ先】

給与支払者向け所得税定額減税コールセンター

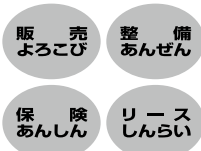
☎0570-02-4562 受付時間 9:00~17:00（土日祝除く）

所得税の定額減税制度における給与の源泉徴収に関する一般的なご質問やご相談を受け付けています。

新車・車検・タイヤ・保険・钣金

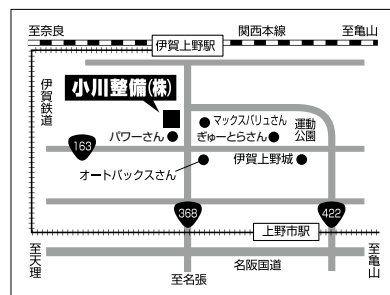
車に優しい思いやり 愛と誠実

〒518-0825
三重県伊賀市小田町743-2
TEL.0595-23-1531
FAX.0595-23-1772



小川整備(株)

0120-48-1532



★2023年度後期市民講座第3回「文芸における徳川家康と忍者」12月23日(土)

「文芸における徳川家康と忍者」要旨

三重大学人文学部教授 吉丸雄哉

戦国の革命者織田信長、派手な立身出世譚の豊臣秀吉に比べて、長生きで天下を勝ち取った徳川家康は地味であり、出版統制もあって有名な軍記もないので、その事蹟が信長や秀吉より広まりにくく、創作にも登場しにくかった。また、武士の中の武士であり、早くから神格化されていたため、江戸時代に卑怯だと思われていた忍びをつかうことは公的な記録では触れられないことが多く、忍術書でも家康が忍びを使うとは書かないようにしていた。しかし、実際には家康が忍びを駆使して戦国を勝ち抜いたのは間違いなさだろう。そのため、情報戦の勝利である小牧・長久手の戦いを検討し、江戸時代ではどのように記録されていたのか、さらには時代小説がどのようにそれを活用して執筆されたのかを確認し

た。公的なものの中入り軍の移動について篠木の住民が報告し、家康の忍びの利用を認めないものが多いが、『三河後風土記』『改正三河後風土記』『武徳編年集成』『伊賀者由緒書』では伊賀者が謀報に活動したとされ、『三河後風土記』『改正三河後風土記』では服部平六という名前まで認められる。近代における山路愛山の評伝には『史籍集覧』に収められた『改正三河後風土記』が利用されたと思われる。山岡荘八や司馬遼太郎は山路愛山の評伝のほか『日本戦史 小牧役』を小説の執筆に利用したと考えられている。そのほか、小説における小牧・長久手の戦いを描いたものとして、吉川英治『新書太閤記』では敗者側の池田恒興の忍びの者が登場しているのが面白い。



三重大学国際忍者研究センターだより 65の巻

国際忍者研究センターの酒井です。これを書いているのは3月です。いわゆる別れの季節。4月は出会いの季節です。私はなんだか良い印象がありません。慣れ親しんだ人とお別れするのは物悲しいに決まっていますし、知らない人と一から関係を築くのはそう簡単なことではないのが人間というものではないでしょうか。「門出の歌」という曲の「思い出の校舎とも今は別れの時が来た♪」という歌詞はなんだか残酷さすら感じていました。高校の入学式も変な思い出しかありません。式の会場に入ったら、そこは知らない「他校生」ばかりなわけです。自分の席につくと、これから同じクラスになるであろう「ヤンキー」の子が隣にいて、ずっと私に「メンチ

を切っていました。あまりに長々と睨んでくるので、「なに？」と聞くと、「あ？」と言われ、その後、「なに？」「あ？」「なに？」「あ？」というしょうもないコントのようなやりとりが続くという、地獄のような入学式でした。結局「共通の知人がいた」ということで友好的になるのですが、なんとも「時代」を感じます。なので、大学の入学式は、皆さんのお行儀の良さにはびっくりしました。しかし、式後のアナウンス、「新入生の皆さん、たばこは喫煙所でおねがいします」というアナウンスも衝撃でした。浪人などしていれば確かに20歳以上の新入生もいるかとは思いますが、あれも「時代」だったのだと思います。



創業・事業承継の実現に向けて事業者の方を応援・支援いたします。

「創業承継支援ローン」

三重県信用保証協会および政策金融公庫への
融資申込みと合わせてお申込みいただけます。

融資限度額
500万円

変動年利
1.0%

北伊勢上野信用金庫



詳しくはお近くの窓口までお問い合わせください。

会員ひろば

掲載事業所募集中!!
あなたの会社やお店をPR致します!!

TRIM BY CANORA

はじめまして、2021年11月から銀座通りで営業していますエステサロン『TRIM BY CANORA』です。

当店では、お客様のお肌に負担をかけない低刺激な機器や製品にこだわり、敏感肌の方でも安心して美容を取り入れていただけるよう施術のご提供させて頂いております。

主なメニューとして、「光脱毛・フェイシャルエステ・ボディーリラクゼーション」がございしますが、素肌を通して体調面や様々なお悩みに寄り添うことができればと、化粧品やインナーケア等も多数取り揃えております。なかでも沖縄県久高沖採取の海洋深層水が使用される製品はミネラル豊富ではアトピーや刺激に弱いお子様にもご活用いただけ大変おすすめでございます。

その他、伊賀市の歴史や風情を感じていただける「おもてなし」や「静かな空間」の癒しに工夫を凝らしています。

ぜひ、お立ち寄り頂ければ幸いです。



上野商工会議所 会員の動き

商工業者数

2,618件

令和6年2月末会員数

1,542件 (内特別会員129件)

組織率

53.97%

上野商工会議所会員募集中

新規会員をご紹介ください

上野商工会議所では、新規会員の加入促進に努めております。お知り合いの未加入事業所を是非ご紹介ください。

新規入会に関するお問い合わせ

総務課 ☎0595-21-0527

会議所に入会するとこんなにオトク!!

- 交流会で人脈が広がる
- 各種セミナーや視察に参加できる
- 融資や資金調達の相談が受けられる
- 販路拡大のサポートが受けられる
- 低コストで会報にチラシを折込できる
- 上野商工会議所会議室・ホールを割安で借りられる



がんばる企業を応援します。

三重県信用保証協会

75th
since 1949

三重県信用保証協会は、
中小企業の皆さまが事業資金借入をされる際の
「公的な保証人」となってサポートします。
お気軽にご相談ください。

本店	四日市支店
津市桜橋3丁目399番地	四日市市諏訪町4番5号(四日市諏訪町ビル5階)
TEL 059-229-6021(代表) FAX 059-229-6344	TEL 059-353-9161(代表) FAX 059-354-2046

<https://www.cgc-mie.or.jp/>

デジタル工房株式会社
伊賀市比土516

創業十年

各種デザイン
YouTubeビデオ
インターネット広告

ホームページ 作ります。

www.d-kobo.co.jp ☎ 0595-51-0349

上野商工会議所ホームページがリニューアルしました!!

会員の皆さまの利便性向上およびセキュリティ向上のため、上野商工会議所のホームページが新しく生まれ変わりました。是非アクセスください!!

●会員紹介ページ リンク掲載事業所募集中!!

新たな会員紹介ページへリンクを掲載いただく事業所を募集中です。(掲載無料)

①掲載事業所名 ②ホームページまたはSNSのURL ③事業紹介文(25字程度)を記載の上、上野商工会議所までメールまたはFAXでお申し込みください。

ホームページ『会員紹介』ページ内からも申込書がダウンロードできます。

●会員企業からのお知らせ 掲載事業所募集中!!

上野商工会議所のトップページに、新商品・サービス等のPRを掲載することができます。(掲載無料)

ご希望の事業所様はお問い合わせください。

上野商工会議所ホームページURL <https://iga-ueno.or.jp/>

Facebookもフォロー&いいね! よろしくお願ひします!



ホームページ



Facebook



「おいしさ運ぶ容器も進化している」

広島のスoulフードといえばお好み焼きです。お好み焼きにまつわる面白い話を聞きました。広島県民のお好み焼き愛は強く、コロナ禍でお店での飲食が難しくなった時期には、テイクアウトの利用が大きく増えました。しかし、ここに新たな問題が生じました。

広島のお好み焼きは、キャベツも生地練り込んで焼く大阪のお好み焼きとは違い、薄く焼かれた生地の上にキャベツをたっぷり山盛りにのせてつくりまします。この大量のキャベツから出る水分量がとても多いのです。熱々のお好み焼きをプラスチックの容器に入れて持ち帰ると、ふたに付いた湯気が水滴となって下に落ち、薄い生地に染みてしまいます。せっかくつくりたてを買っても、食べるときには全体がべちゃべちゃになってしまうのです。

この問題を解決するために、お好み焼き専用の持ち帰り容器を開発した会社があります。

プラスチックや紙などさまざまな素材で食品パッケージをつくる株式会社シンギ(広島市)が開発したのは、サトウキビの搾りかすを原材料にした厚手のボール紙のような素材です。これを成形し、ふたには湯気が水滴化しないように適度な吸湿性を持たせ、底にも水滴がたまらないような構造を取り入れました。

この容器は熱や低温にも強く、テイクアウトの用途だけでなく、冷凍にしたお好み焼きの容器として、通販や県外での販売にもひと役買っています。東京にある広島県のアンテナショップでもこの容器を採用したお好み焼きが買えます。

容器・包装資材が広域の運搬に対して商品の価値を保つ例は、ほかにもあります。例えば、高知県はニ

ラの生産量と出荷量が日本一ですが、京阪神や関東圏など大消費地から遠く離れています。せっかく良いものをつくっても、それが消費者のもとへほかの産地と競争力を保った状態で届かないとビジネスにはなりません。

そこで、高知県が主導して開発したのが、出荷するときにニラを包む筒状のプラスチックフィルムを工夫して鮮度を保つ技術でした。収穫したニラをこのフィルムに入れて封をする際に、ニラから出る炭酸ガスの量を制御できるようなシール法を開発しました。これによって、鮮度を保てる期間が伸びたため、京阪神はもとより、首都圏まで高知のニラは届けられています。また最近ではこのフィルム自体をさらに薄くして使い勝手を高め、技術を進化させています。

流通業界を圧迫する2024年問題もあって、おいしいものをおいしい状態を保ったままどうやって消費者の元へ届けるかは、大きな課題でもあり、さまざまな素材やシーンで新しい提案が求められている分野です。また、通信販売や出前配送(デリバリー)などでは、消費者の食卓まで、出来上がったものをつくり手が届けることも求められています。

消費者はより高度なものを求め、ますますわがままになります。モノやサービスを届ける事業者にはとても厳しい状況ですが、逆にいえばそこにビジネスチャンスがあるのです。

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

◇渡辺 和博 / わたなべ・かずひろ

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』(日経BP社)。



上野商工会議所が健康経営優良法人2024

(中小規模法人) の認定を受けました！

上野商工会議所は、令和6年3月11日に経済産業省・日本健康会議から『健康経営優良法人2024（中小規模法人部門）』の認定を受けました。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

今後も健康経営優良法人として、さらなる健康経営に取り組んでいくとともに、地域内における商工業の総合的な発展のため、皆様の「健康経営」への取り組みにサポートさせていただきますので、お気軽にお問合せ下さい。



健康保険・厚生年金の ご相談に応じています

4月3日・19日
5月1日・17日

毎月第1水曜日と第3金曜日
令和2年8月より予約制になりました。必ずお電話にてご予約の上、お越しください。
※社会保険相談は午前10時～午後3時までです。
予約・お問合せ先 津年金事務所お客様相談室
☎059-2228-9112
(音声案内①番を選択し②番を再選択)

4・5月主な事務局行事

4月
5日・DMOワーキング会議
7日・伊賀の里歴史ウォーキング
9日・市民夏のにぎわいフェスタ担当委員会
10日・青年部例会(通常総会)
16日・新規就職者激励会・セミナー
17日・DMOトップ会議
18日・市民夏のにぎわいフェスタ実施委員会
19日・事業環境変化対応型支援事業「個別経営相談会」
24日・建設業部会正副部会長会議
25日・市民花火大会実行委員会
25日・伊賀流プレミアム付お買いもの券販売

5月
3～4日・青年部NINJAフェスタ協力事業
9日・共済キャンペーン進発式
10日・DMOワーキング会議
14日・交通運輸部会役員会・総会
15日・総務財政委員会
17日・事業環境変化対応型支援事業「個別経営相談会」
・県連専務理事会議
21日・社会文化部会役員会・総会・昼食懇談会
22日・正副会頭会議
23日・全国商工会議所専務理事事務局局長会議
29日・労務対策協議会
30日・食品工業部会総会

ベストセラー紹介 (コミック・文庫除く)

令和6年3月期 提供 岡森書店 白鳳店

- ① 真実を貫く
(大川隆法・幸福の科学出版・1,760円)
- ② 変な家
(雨穴・飛鳥新社・1,400円)
- ③ 無敵の100歳
(美木良介・幻冬舎・1,870円)
- ④ 変な家 2 11の間取り図
(雨穴・飛鳥新社・1,650円)
- ⑤ 頭のいい人が話す前に考えていること
(安達裕哉・ダイヤモンド社・1,650円)

今月のおすすめの1冊

『その「勇気」が人生を変える』
上島栄美子著 トキヅカゼ出版 定価1,485円(税込)
伊賀びとです。看護師から転職し、不動産業、建設業、化粧品販売、派遣業の道へ。事業継承で経営者となり、二つの会社を経営されています。しかも「ミセスなでしこ日本2022」の全国大会にも出場されたほどの美と教養の持ち主。ピューティで、とっても男前。自らを「苦労大好き人間」というほど、試練から目を背けずに成長のチャンスと捉え、その都度「勇気」を出して前進されて来ました。経験から語られるひと言ひと言はとてもかっこいいです。
気持ちが新たになる春だからこそ、おすすめしたい1冊です。

(※おすすめ1冊は商工会議所にもあります。)